

学びのドリームプラン 海田南小学校

第5学年3組 算数科

単元名：単位量あたりの大きさ 比べ方を考えよう（1）
～100m走のクラス平均を求めよう～

指導者 日南 隆彦

児童の願い

平均の意味や計算の仕方を学び、陸上競技 100m走の5年生3クラスのタイムを平均で比べたい。



ゴール

平均の考え方を生かして、各クラスの100m走のタイムを集め、平均を各クラスに紹介する。

本単元で付けたい力

- 平均のよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。 【関心・意欲・態度】
- 身の回りの事柄について、妥当な数値を求めるため、平均を用いて考えることができる。 【数学的な考え方】
- 平均を計算で求めることができる。 【技能】
- 平均の意味や求め方について理解する。 【知識・理解】

学びのモニタリングの視点(育成したい資質・能力)

	A	B
【主体性】	・学習内容を適切に活用してグラフ化したり、計算したり、進んで活動に取り組もうとしている。	・学習内容を適切に活用して、活動に取り組もうとしている。
【思考力】	・平均の意味や数直線を基に、平均から全体の量を予測する方法を考え、それを説明している。	・平均の意味や数直線を基に、平均から全体の量を考え、説明している。
【自己理解】	・平均で比べることのよさに気づき、具体的な生活や学習場面に意欲的に生かそうとしている。 ・平均で比べることや、考え方を日常生活の場面と関連付けて考えたり、学習したことを生活の中にある平均で表せる事象へ積極的に活用したりしようとしている。	・平均で比べることのよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。 ・平均で比べることや、考え方を日常生活の場面と関連付けて考えたり、学習したことを生活に活用したりしようとしている。

「課題発見・解決学習」の過程（全6時間）

学習活動	育成したい資質・能力
<p>課題の設定 情報の収集（1）</p> <p>○学習の見通しを立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 海田町陸上大会があり 100mの記録をとっていることを取り上げ、5年生の各クラスの記録を比べる方法を考えるという単元のゴールを示す。 「ならず」ことの意味について理解する。 「ならず」考え方が使われていることがないか、これまでの経験を話し合う。 実際に積み木を操作してでこぼこを「ならず」体験をする。 <p>○「平均」の意味と求め方について理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1個あたりのオレンジジュースの量の求め方を考える。 ならしたジュースの量を計算で求める方法を考える。 用語「平均」を知り、求め方をまとめる。 <p style="text-align: right;">【本時】</p>	主体性
<p>整理・分析（2）</p> <p>○平均から全体量を求める方法を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1個のオレンジからとれたジュースの平均から、20個ではどれだけの量になるか考える。 平均の考え方をを使うと、全体量を予想できることを理解する。 <p>○数値に0が入る平均の求め方や平均の数値が小数になる場合があることを理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> サッカーの1試合あたりの平均得点について考える。 平均を求めるときは0を含めて考えることや、分離量であっても平均が小数になる場合があることを理解する。 	思考力
	思考力

学 習 活 動	育成したい 資質・能力
<p>まとめ・創造・表現（２）</p> <p>○算数的活動を通して、平均を用いることのよさを理解する。 ・自分の１歩の歩幅を、平均を使って求め、それを使って実際にいろいろな距離や道のりを調べる。</p>	思考力
<p>○算数的活動を通して、平均を用いることのよさを理解し活用する。 ・平均の考え方を生かして、陸上競技 100m 走の 5 年生 3 クラスのタイムを平均で求める。 ・「算数新発見」を読み、外れ値について知る。</p> <p>○学習内容を確実に身に付ける。 ・「力をつける問題」に取り組む。</p>	主体性
<p>振り返り（１）</p> <p>学びのモニタリング</p> <p>○いくつかの数量があるとき、それらを同じ大きさの数量にならすという平均の意味とその求め方、及び平均の考え方のよさを体験的に感じることで、以後の問題解決で意欲的に活用しようとするにつなげることができる。</p>	自己理解